



本校の課題は「書く力」です

先日、学習状況調査の結果をお知らせしましたが、詳細を分析してみると本校が大きく落ち込んでいたのが「書く」ことに関する領域でした。特に「記述式」が全国平均より低くなっており、継続しての取組が必要であることを痛感しています。

どうすれば書く力を伸ばせるのか簡単な道はないと思いますが、いくつかクリアしなければならないことはあると思います。1 つ目は「漢字を習得すること」です。該当学年の漢字を9割以上習得しておく、文章の読み書きがスムーズになります。2 つ目は「語彙力をつけること」です。ここは多読、新聞等の様々な資料に触れること、辞書を引くことなどが効果的です。3 つ目は「書く量を増やすこと」です。何かをできるようになるには、ある一定の練習量が必要です。

学校では、あらゆる場で書く機会を設けるようにしています。子ども達にも低学年は黒板を視写することができることから始まり、高学年になるとそれに自分や他者の考えをメモしたり、新たな気づきを書いたり、学びの足跡が見えるノートを目指すようになります。ご家庭において、手書きすることがめっきり減られたかもしれませんが、意図的に手紙を書いたり、メモで伝言したりという機会をつくれることも書き慣れになるのではと思います。

同意書の提出ありがとうございます。全学年修学旅行を実施することとなりました。

同意書が9割以上の提出率となり、旅行は実施することになりました。しかし、子ども達の気持ちを考えて同意できないというお気持ちの方が多数いらっしゃったのではないのでしょうか。子ども達の高まる気持ちを理解しつつも、教職員としては感染防止第一に行動することを徹底することとしております。あくまでも、修学旅行は、学校行事そして学習の一環です。約束が守れない児童に対しては、厳しく対処していく所存です。どうぞ、ご家庭でも油断することなく、これまでの対策を継続していただきますようお願いいたします。



6年生ナップサック作りにおむすびチーム大活躍
修学旅行に持っていきたいとナップサック作りに取り組んでいます。丁寧にすぐに教えていただけなので、子ども達は作業に没頭。担任にとっては、大きな助けになります。有り難うございます★

アートの大切さ

「子どもの絵に間違いはない」

これは、よく担任時代に先輩の先生方から言われていた言葉です。一生アートに親しむ素地を小学校でつくりたい、との思いでどうやったら楽しめるのかを考えながら教材研究に没頭していた日々を思い出します。先日、1年生が画用紙を半分にした物をのり付けし、長い画用紙に絵を描いていました。出来上がった絵からは、子ども達が描きたくてたまらないという気持ちが伝わってきました。

子ども達の絵は日々変化します。だからこそ、今しか描けない絵を慈しみたいと思います。どの子の絵にも線ののびやかさ、色使いの斬新さ、アイデアの奇抜さがあり、大人には決してできないことです。子ども達の絵を見られたら「この色素敵だね～」 「ここに飾るといいね」等ちよつとお声かけくださいませ。

アートを楽しむことは、観るにせよ、描くにせよ、人生を豊かにしてくれるように思います。最近、よく子どもたちが校長室に来て折り紙をしたり、何やら工作をしたりしています。楽しげに折っている様は、微笑ましいものです。これもまたアートを楽しむ姿の一つでしょうね。



珍しいハイビスカスの花



おむすびチームの大隈様からハイビスカスの花が開いている状態でいただきました。ピンク色のふんわりとした花びらが数枚重なっていました。あつという間にしぼむので、花そのものを見られるのはたった一日だけだそうです。



ドリパの西村様から、いが栗をいただきました。低学年を中心に子ども達に見せています。また、百日草もいただきました。いつも有り難うございます★

10月の全校朝会

大成功の体育大会の秘訣は？
みんなで振り返りました。

その1
学校が一つになった



濱上体育主任を中心に全員が自分の力を出し切ってがんばったこと

その2
見ている人に
感動をあたえた



保護者の皆様からのメッセージを紹介させていただきました。心に残る励ましになりました。

西部小学校のみなさんへ

私は子ども達のやさしさに感動しました。

最後になったことへの応えんやサポート。
1いになった子に対して「がんばったね」と声をかけている子ども達。
勝ち負けにこだわらずせいっぱいがんばっている子ども達

全学年の子ども達に拍手を送りたいです。

多読賞が続々と！

今月はたくさんの方が多読者になりました。全校児童がここに掲示されることを願っています。特に、2・3年生の皆さんが続々と名前が張り出されています！

今年は、昨年度より貸し出し数が平均して10冊ほど低い数字となっており、心配しています。これからの時期、時間が合ったらスマホではなく本を手にするを、まずは大人から意識していきたいですね。

左記のとおり、保護者の皆様にいただき感想は子ども達にも一部紹介させていただきました。最終的にはなんと42名の方に返事をいただき、子ども達だけでなく、職員も応援して下さるお気持ちを強く感じる事となりました。折角ですので、全員分を児童玄関に掲示させていただくことにしました。(名前は消しておきますのでご安心ください。)

この場を借りて御礼申し上げます。本当に有難うございました！！

生活の話「物を大切にしよう」

物には自分の物、みんなの物がありますということで、上靴の置き方の写真が提示されました。また、たくさんの落とし物も・・・そして3つ目の物は？との問いかけに・・・

正解がなかなか出ませんでした、「食べ物」でした。「もったいない」「感謝の心」で、できるだけ残菜を減らすことをがんばりましょうと呼びかけてもらいました。

10月は子ども達の食欲が増進する月です。今、高学年がほぼ完食になっています。ぜひ、4年生以下も続いてほしいと思います。

